

## 審査意見(一次審査)への対応を記載した書類

### 【熊本大学】

#### <教育課程審査>

- ① P903 授業科目「教育原理B」のシラバスについて、コアカリキュラム対応表の対応状況が全て同じ配列になっているため、対応状況を再度見直すこと。

※少なくとも、第5回は、コアカリキュラムの(2)3)に示す「現代社会における教育課題」の内容が含まれているように見える。

(対応)→	・授業科目「教育原理B」について、コアカリキュラムの対応状況を見直し、教職課程コアカリキュラム対応表を修正した。 (コアカリP1)
-------	--

- ② P911~912 授業科目「特別支援教育の基礎」、「特別支援教育の展開」のシラバスについて、コアカリキュラムに定める到達目標のうち「自立活動」の内容が含まれていることが分かるよう、授業計画において明確化すること。(いずれか1科目で構わない。)

(対応)→	・授業科目「特別支援教育の基礎」のシラバスにおいて、「自立活動」の内容が含まれていることが分かるよう、授業計画に追記した。 (シラバスP13)
-------	--

- ③ P892 授業科目「道德教育の実践」のシラバスについて、コアカリキュラムに定める到達目標のうち「模擬授業」の内容が含まれていることが分かるよう、授業計画において明確化すること。

(対応)→	・授業科目「道德教育の実践」のシラバスについて、「模擬授業」の内容が含まれていることが分かるよう、授業計画に追記した。 (シラバスP8)
-------	---

## 審査意見(一次審査)への対応を記載した書類

### 【熊本大学】

#### <教育課程審査>

- ① P961 授業科目「重複障害児教育総論」のシラバスについて、コアカリキュラムに定める到達目標のうち「視覚障害児の心理、生理、病理及び教育課程、指導法」「聴覚障害児の心理、生理、病理及び教育課程、指導法」の内容を授業計画において充実させること。その上で、適切な授業科目名称へ変更すること。あるいは、選択科目の「視覚障害児の心理・生理・病理」、「聴覚障害児の心理・生理・病理」とあわせて、科目の必修・選択の別や担当教員の配置を全般的に見直すこと。

(対応)→	・ 審査意見を踏まえ、授業科目「重複障害児教育総論」の名称を「重複・視覚・聴覚障害児教育総論」に変更し、シラバスの内容を修正した。また、併せて様式第2号、コアカリキュラム対応表、様式第3号、同授業科目担当教員分の様式第4号、様式第7号ウ及び学則等の修正も行った。(p1-5、10-12、39、42-45、65、69-71、80、107)
-------	--